

## 平成27年度 津山市立南小学校

### 改善プラン「平成27年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12月末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成28年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み	国語Aでは出題の趣旨から見てみると「話の内容に対する聞き方を工夫する。」「具体的な事例を挙げて説明する文章を書く。」に課題が見られる。国語Bでは目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら書く。」という出題趣旨の設問に課題が見られる。「数学的な考え方」の記述式の無回答率が高い。「理由を記述できる。」という出題趣旨の設問が低い結果となった。	
学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）		進捗状況	3学期及び来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
朝学習を活用して、基礎基本の定着を図る。		B	前学年・既習事項の振り返りプリントを活用やテスト等で児童の苦手を分析する。課題に集中して取り組むことで、たしかめテストA問題を8割以上の正答にする。（3学期）
思考力・表現力を身につける。		B	授業時や自学ノートにおいて、「めあて」「まとめ」「振り返り」を書いたり、解き方の記述を書いたりすることにより、条件に沿った記述ができるようにする。記述の仕方について、校内研修で2回検討する。来年度は全国学力・学習状況調査のB問題で市の平均を超える。（3学期・来年度）
基本的な生活習慣の見直しを図る。		B	学活でメディア視聴やスマホ利用の指導を各学年とも行い、今年度より利用時間の低下を図る。グッドすいみん運動の取り組みを通して、8割以上の児童に最低8時間以上の睡眠時間を確保させる。（3学期・来年度）
家庭学習の定着を図る。		B	家庭学習が定着しにくい児童には、休み時間や放課後などで個別指導を行い、2学期よりも未提出率の低下を図る。全学年が90%以上の提出にする。（3学期）

進捗状況・・・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」、「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」、「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」、「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」、「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」、「E：目標を達成できなかった（30%未満）」